

# FKEY SConnect FSV100H 株式会社 応用電子

## クイックマニュアル (Ver. 1.5)

本マニュアルは、FKEY SConnectの利用開始までの手順を簡単に説明しています。手順の詳細については、FKEY SConnectダウンロードサイトより操作マニュアルを参照してください。

## 製品の概要

FKEY SConnectは「分離によるセキュリティ」をソフトウェアで実現した製品で、セキュア・デスクトップ機能とセキュア・ブラウザ機能があります。

### ■ セキュア・デスクトップ機能

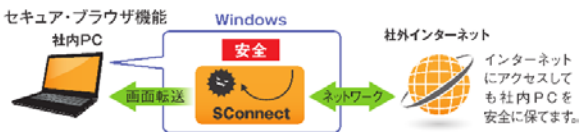
Windows環境から分離されたFKEY分離環境(図ではSConnect)から自席PCやVDIサーバーに接続することで、Windows環境内に分離したデスクトップ環境を実現することができます。万一Windows環境がウイルスに感染しても、影響しない分離環境からアクセスするため、機密情報の取り扱いやBYOD利用など、様々な用途で安全にご利用いただけます。



セキュア・デスクトップ機能による安全な社内へのアクセス

### ■ セキュア・ブラウザ機能

Windows環境から分離されたFKEY分離環境でウェブブラウジングを行うことで安全にウェブアクセスができます。FKEY分離環境がウイルスに感染しても分離されているWindows環境には影響がなく、FKEY分離環境も再起動することで正常に戻る「使い捨て型OS」となっています。また、サーバーが不要なため、安価にPCのエンドポイント・セキュリティを実現することができます。

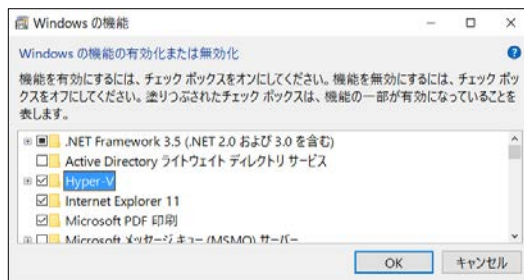


セキュア・ブラウザ機能による安全なウェブブラウジング

## 製品のインストール

### ■ Hyper-Vの有効化

本製品をインストールするためには、事前にHyper-Vを有効にする必要があります。Hyper-Vを有効にするには、Windowsでコントロールパネル → プログラムと機能 → Windowsの機能の有効化または無効化 → Hyper-V にチェックを入れます。



「Windowsの機能」画面(Hyper-Vを有効化している状態)

### ■ SConnectクライアントのインストール

下記URLのダウンロードサイトに認証用ライセンスキーを入力すると、SConnectインストーラーのリンクが有効になるのでダウンロードして保存してください。保存したインストーラーを実行して、表示される指示に従ってインストールしてください。また設定情報ファイルをユーザー自身で作成する場合は管理者ツールインストーラーのダウンロードとインストールも行ってください。

### >>> SConnectインストーラー ダウンロードURL

<https://fkey.jp/fkey-thinclient-software-download>



ダウンロードサイト画面 (予告なしに内容を変更することがあります)

## セキュア・ブラウザとして使う場合

### ■ SConnectクライアントの起動

Windows 8.1の場合:

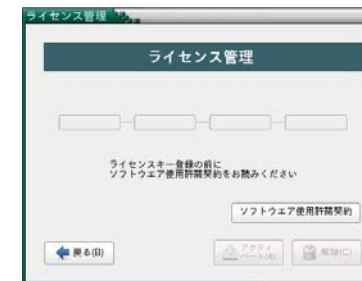
スタート → (↓) → FKEY SConnect 1.0 → 起動アプリ

Windows 10の場合:

スタート → FKEY SConnect 1.0 → 起動アプリ

### ■ ライセンスキー登録

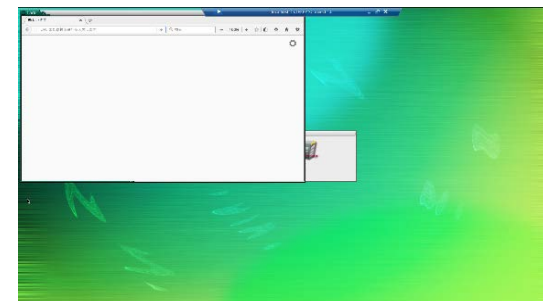
本製品を初めて起動すると、ライセンスキー登録画面が表示されます。「ソフトウェア使用許諾契約」ボタンをクリックし内容を確認し、「ソフトウェア使用許諾契約」を閲覧後にウィンドウ上部の「×」ボタンをクリックして閉じると、ライセンスキーの入力が有効になりますので、ライセンスキーを入力します。「アクティベート」ボタンを押してライセンスキーを登録すれば、次回から入力する必要はありません。



ライセンスキー管理画面

### ■ セキュア・ブラウザ起動

本製品を設定情報ファイルの書き込みなしで起動すると、セキュア・ブラウザが自動的に起動します。



セキュア・ブラウザ起動画面

## セキュア・デスクトップとして使う場合

### ■ 設定情報ファイルの準備

本製品をセキュア・デスクトップとして使う場合や、VPNにアクセスするなど、すべての機能を使うには、設定情報ファイルをSConnectクライアントに書き込む必要があります。設定情報ファイルは、システム管理者から配布されるか、ユーザー自身が管理者ツールで作成する必要があります。設定情報ファイルの作成は、操作マニュアル<管理者ツール編>を参照してください。

### ■ 設定情報ファイルの書き込み

クライアントをインストールしたPCで書き込みツールを起動します。起動方法は

Windows 8.1の場合:

スタート → (D) → FKEY SConnect 1.0 → 設定情報書き込みツール

Windows 10の場合:

スタート → FKEY SConnect 1.0 → 設定情報書き込みツール

書き込みツールを起動したら、実行 → 設定情報ファイルを選択 → 開くで書き込みが行われます。

### ■ SConnectクライアントの起動

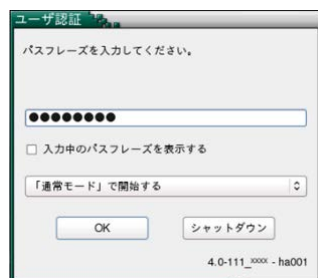
Windows 8.1の場合:

スタート → (D) → FKEY SConnect 1.0 → 起動アプリ

Windows 10の場合:

スタート → FKEY SConnect 1.0 → 起動アプリ

設定情報が書き込まれていると、「ログイン画面」が表示されます。ユーザーに割り当てられたパスフレーズを入力して、起動モードを選択してください。



ログイン画面

- ・「ワンクリック接続」簡単接続のデフォルト設定を起動します。
  - ・「通常モード」ユーザーに割り当てたすべての機能をランチャーから呼び出せます。
  - ・「ブラウザーモード」セキュア・ブラウザを起動します。
- また本製品を初めて起動した場合はライセンスキー登録画面が表示されるので、手順2「ライセンスキー登録」を参照してライセンスキーを登録してください。

### ■ ワンクリック接続

ユーザー認証画面で「ワンクリック接続」を選択した場合、簡単接続のデフォルトの設定に自動で接続します。いつも同じ設定で接続する場合は、ワンクリックで素早く接続できます。

### ■ 通常モード

ユーザー認証画面で「通常モード」を選択した場合、ランチャーが起動します。ランチャーからは、簡単接続、マニュアル接続、システムメニューを選択できます。



ランチャー画面

### ■ 簡単接続

簡単接続では予め設定されたネットワーク、VPNおよびサーバーに自動的に接続を行います。接続名を選択し、「接続」ボタンをクリックすると仮想デスクトップやWebブラウザーが表示されます。

### ■ マニュアル接続

マニュアル接続では、ネットワーク、VPN、サーバーを順に選択して接続していきます。ネットワーク、VPN、サーバーのメニュー内に、管理者ツールで選択された接続名の一覧が表示されるので、使用するものを選択して接続します。

## SConnect専用モード

SConnect専用モードとは、Windows OSの機能を大幅に制限してPCをSConnect専用端末にする機能です。詳細は、操作マニュアル<クライアント編>を参照してください。

## ライセンスを延長する場合

延長用のライセンスキーを入力することにより、ライセンスの有効期限を延長することが可能です。ライセンス延長を行うためには、ホストOSでネットワークが接続可能な状態である必要があります。

### ■ ライセンス延長の手順

- 1) 「システム」タブの「ライセンス管理」ボタンをクリックし、「延長」ボタンをクリックします。
- 2) 延長用のライセンスキーを入力し、「保存」ボタンをクリックします。
- 3) 延長が可能である場合、延長後の有効期限を示す確認画面が表示されます。延長を確定する場合には「OK」ボタンをクリックします。しばらくすると、ライセンス延長が完了します。

## 製品仕様

### ■ 対応PC(\*1)

項目	内容
OS	Windows 8.1 Pro 64bit 日本語版、Windows 10 Pro 64bit 日本語版
仮想基盤	Microsoft Client Hyper-V Windows 8.1 Pro付属、Windows 10 Pro付属
CPU	Intel Core i初期世代以降(64bit/Intel VT-x/Intel EPT)、Celeron N3150相当
主記憶	4GB以上
ハードディスク容量	5GB以上の空き
ディスプレイ	解像度 1024X768 以上
キーボード	日本語109Aキーボード
ポインティングデバイス	マウス、タッチパッド、タッチパネル

### ■ 対応機器(\*1)

機器	対応機器
ネットワーク接続	ホストOS(Windows)の機能及び設定に依存する(*2)
VPN	- F5 Networks, BIG-IP APM (Network Access) - Juniper Networks, Junos Pulse Secure Access (Network Connect) - Cisco Systems, ASA 5500-X Series Next-Generation Firewalls (Cisco AnyConnect SSL-VPN, IPsec) - L2TP/IPsec - Fortinet, FortiGate (SSL-VPN トンネルモード)
仮想デスクトップ	- Windows Remote Desktop Service (RDP) - Citrix XenApp / XenDesktop (ICA) - VMware Horizon

\*1 対応PC、対応機器の対応バージョン詳細はFKEY SConnectダウンロードサイトより「操作マニュアル<クライアント編>」の「対応機器」の章を参照してください。

\*2 Bluetooth経由のネットワーク接続は使用できません。  
※上記は2018年3月現在の対応状況です。内容は予告なしに変更する場合がございます。記載されている会社名、製品名またはサービス名は各社の商標または登録商標です。